

企業理念

わたしたちは
確かなものづくりを通して
豊かな社会の実現に貢献します

行動指針

信頼を築く
技を磨き、伝える
夢をいただき、挑戦する

企業行動5つの誓い

- 法令遵守 ▶ その行為は**法律に違反していないか**
- 企業倫理 ▶ その行為は**企業理念や倫理に違反していないか**
- 社会常識 ▶ その行為は**社会の常識か**
- 社会の目 ▶ その行為は**社会の目、安心、安全にそむいていないか**
- 自分の心 ▶ その行為は**間違いないか、自分の心に問いかける**

CSR活動への取り組み

- 1934 日本石油(株)道路部と浅野物産(株)道路部の合同により「日本舗道株式会社」を設立
- 1993 企業行動倫理委員会設置
- 1994 環境保全活動推進のための諮問機関として環境管理委員会を設置
企業理念・行動指針制定
- 1995 シンボルマーク改定
- 1998 環境に関する基本理念と行動指針を表した
環境保全活動指針を制定
- 2003 日本舗道株式会社が、新日石エンジニアリング株式会社を
吸収分割して「株式会社NIPPOコーポレーション」に商号変更
法令遵守(コンプライアンス)体制構築
- 2004 環境報告書創刊
- 2005 CSR体制構築
- 2006 企業理念・行動指針改定
- 2007 CSRレポート創刊
- 2009 「株式会社NIPPO」に商号変更
- 2012 プラントエンジニアリング部門を
「JXエンジニアリング株式会社」に会社分割

編集方針

CSRとは、Corporate Social Responsibility の略で、「企業の社会における信頼性」と訳されます。このCSRレポートでは、当社が社会から信頼されるために取り組んでいる活動を紹介し、一般の方にとってなじみの薄い建設業を事業活動の中心とする当社と、経済、環境、社会とのかかわりについて、多くの方々を知っていただくことを編集の基本方針としています。

このレポートをツールとして、当社と関わる多くの方々とのコミュニケーションをさらに充実させていきたいと思っております。

対象範囲と対象期間

対象範囲：本社、支店12カ所、統括事業所・統括工事事務所・復旧営業所45カ所、現業事業所278カ所(海外を除く)

対象期間：2019年度
(2019年4月1日から2020年3月31日)
一部には、時期を明示した上で2019年度以前の情報と2020年8月までの最新情報を掲載しています。

目次

企業理念/行動指針/企業行動5つの誓い	01
CSR活動への取り組み/ 編集方針/対象範囲と対象期間	02
会社概要	03
NIPPOの事業	05
トップメッセージ	07
CSRマネジメント	09
[特集] 働き方改革の実践	11
ガバナンス	
コーポレート・ガバナンス	13
コンプライアンス	15
リスクマネジメント	16
環境	
環境マネジメントシステム	17
舗装事業における環境保全活動	19
舗装事業における環境・安全対策技術	21
戦略事業における環境・安全配慮	23
社会性	
お客様の信頼を得るために	25
品質保証体制	26
安全管理	27
従業員とのかかわり	28
社会とのコミュニケーション	31
読者の声を受けて	33
第三者意見	36

会社概要

(2020年3月31日現在)

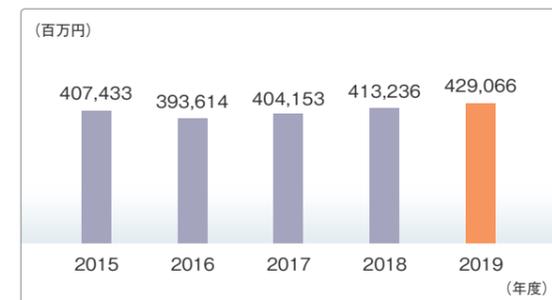
社名：株式会社 NIPPO
 英文社名：NIPPO CORPORATION
 設立：1934年(昭和9年)2月
 本社所在地：〒104-8380
 東京都中央区京橋1-19-11
 TEL 03-3563-6751(代表)
 代表者：代表取締役社長 吉川 芳和
 資本金：15,324百万円
 事業内容：建設事業、アスファルト混合物等の製造・販売事業、開発事業およびその他の事業
 従業員数：2,062人(男性1,715人、女性347人)
 (単体)
 ホームページ：https://www.nippo-c.co.jp/

当社はアスファルト舗装工事を中心とする舗装土木工事およびアスファルト舗装の材料であるアスファルト混合物の製造および販売を中核事業としています。

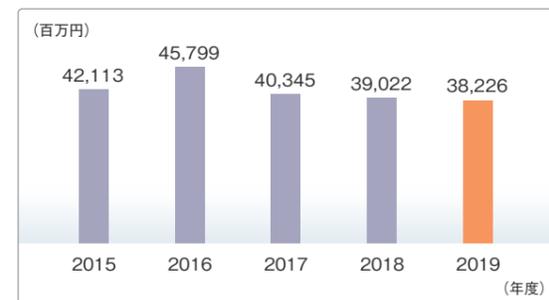
舗装土木工事の対象は、一般道路、高速道路、レーシングコース、空港から、市民の憩いの場となる公園、テニスコート、サッカーグラウンド、さらには庭先舗装まで広範囲に及びます。また、製造したアスファルト混合物は当社の工事で使用するだけでなく、ほかの舗装工事業者にも販売しています。

このほか、オフィスビルや工場等の建築工事、都市型マンションの分譲や市街地再開発等の開発(不動産)事業、土壌浄化事業、海外事業といった戦略事業を取り込み、事業基盤を強化しています。

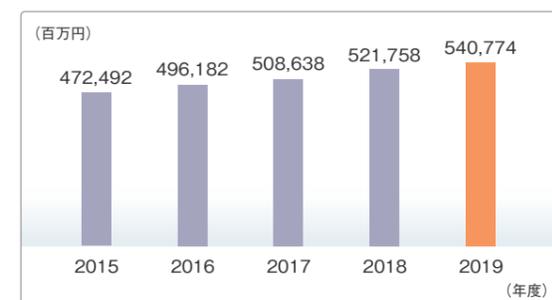
▶売上高(連結)



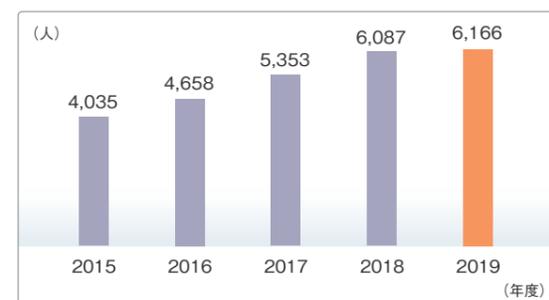
▶経常利益(連結)



▶総資産額(連結)

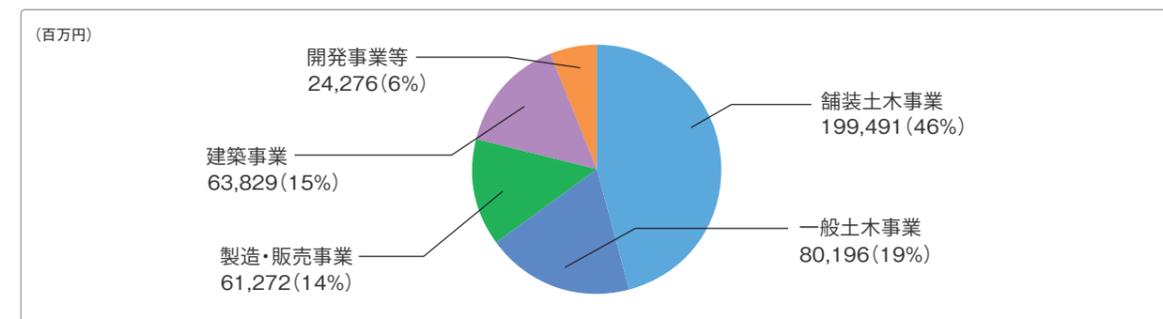


▶従業員数(連結)

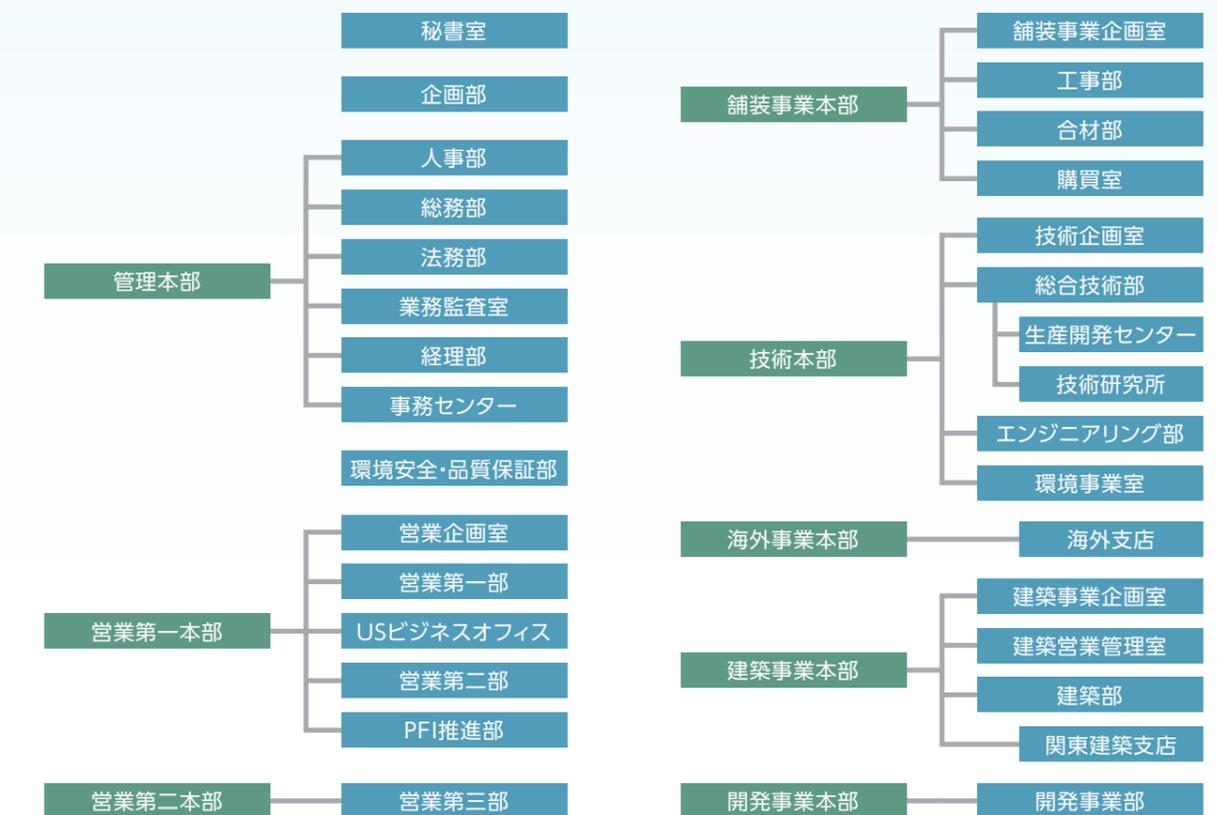


※2017年度より税効果会計基準の改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日公表)を適用しています。

▶事業分野別売上高(2019年度)(連結)

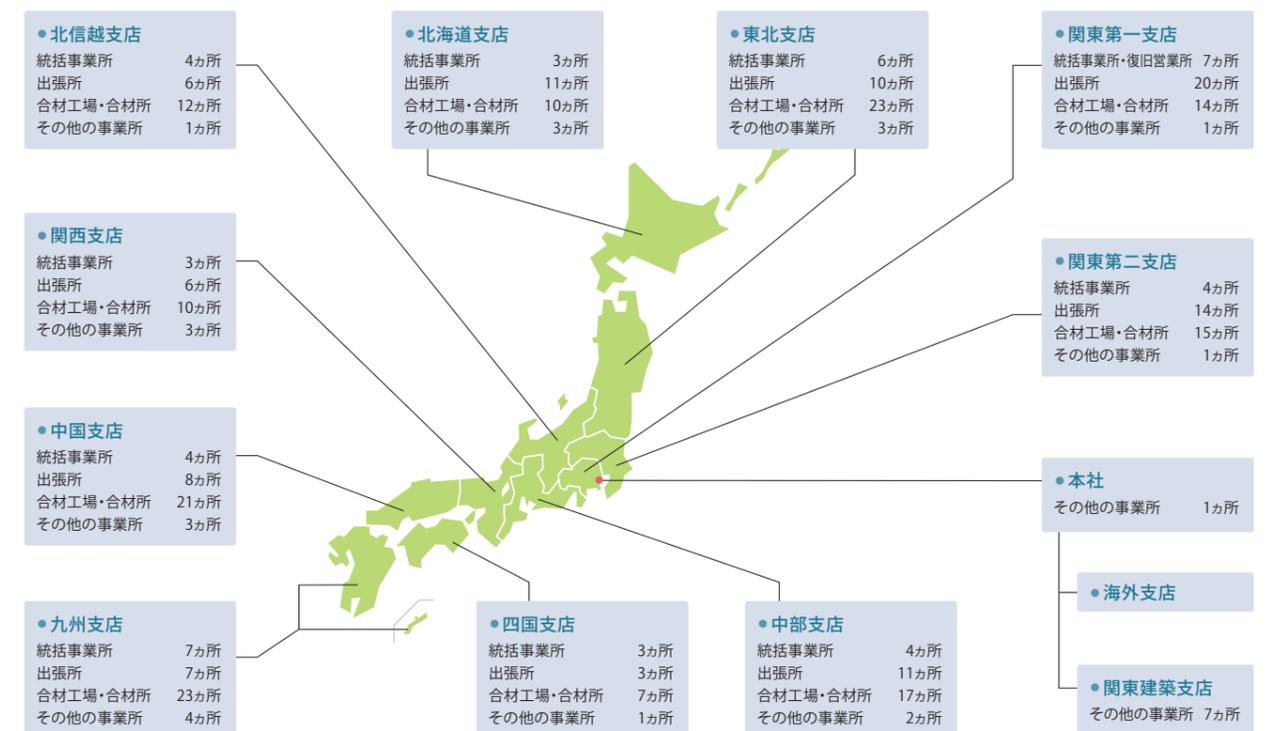


本社機構図



事業所一覧

(2020年4月1日現在)



NIPPOの事業

事業活動を通じて、社会の様々な場面で当社の技術力を活かした「確かなものづくり」を実践し、豊かな社会の実現を目指しています。

※各事業内容は、グループ会社を含みます。

建設事業

舗装土木事業

日本全国で、「安心・安全な、道・まちづくり」を行ってきました。高速道路、空港、スポーツ施設等のインフラ整備をはじめ、商業施設や住宅の駐車場まで様々な場面で、社会に貢献をしています。近年では、地球温暖化対策等の環境に寄与する舗装技術や、交通安全対策舗装で評価を得ています。また、IoT・AR技術を取り込み、生産性の向上を図るなど i-Constructionの推進にも積極的に取り組んでいます。



平成30~31年度 国見地区改良舗装工事



タンザニア連合共和国ODA無償工事



学校グラウンド整備工事



新千歳空港 A滑走路老朽化対策工事

一般土木事業

当社グループは、「土」とのかかわりから培ってきたノウハウを基に、各種土木事業の施工を実施してきました。これからも、自然との融和を図り、大地の有効活用によって、ゆとりある快適な環境を創出していきます。



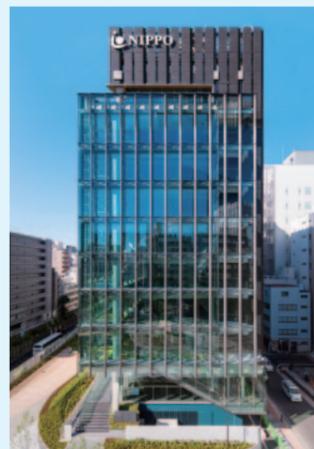
元町開発有限責任事業組合 王寺元町宅地造成工事



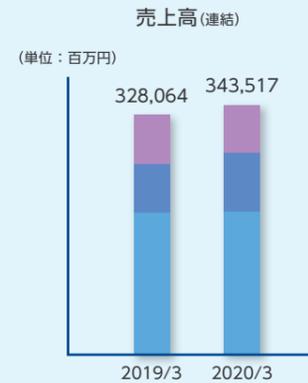
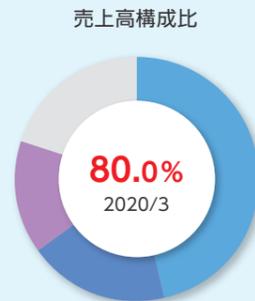
小里川ダム本体建設工事

建築事業

1983年から事業を開始し30年以上にわたり実績を積み上げてきました。舗装土木事業のお客様やENEOSグループの工場施設、SSの建築を始めとして、事務所、集合住宅、官庁建築等へ領域を広げています。お客様の要望や現場の状況に応じた綿密なコンセプトづくりから施工、メンテナンスまで、あらゆるニーズに満足していただける快適な空間を提供し続けます。

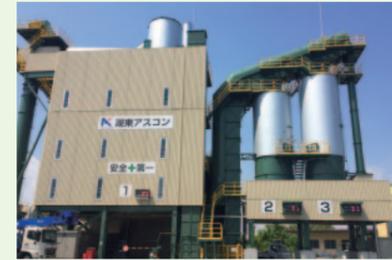


NIPPO本社ビル



- 舗装土木事業
- 一般土木事業
- 建築事業

製造・販売事業



湖東合材工場



周南合材工場



全天候・高耐久型
アスファルト常温舗装材
レミファルトST+

アスファルト混合物を製造・販売する工場を全国に展開しています。これらの工場では、舗装工事等で現場から発生したアスファルト舗装廃材やコンクリート廃材を受け入れ、その全量を自社工場内で再資源化、再利用するリサイクルシステムを構築し、建設業における循環型社会形成へ取り組んでいます。また、事業活動における環境負荷低減のため、燃料のガス化や省エネ機器の導入等によりCO₂排出量の削減に取り組んでいます。



開発事業



ル・サンク那覇開南



ルネ南砂町リバーフィール

当社開発事業部門は、環境と安全に配慮し、永く安心できる住環境の提供を柱とした不動産事業を展開しています。「環境重視思想」「安全性の高い商品の供給」「資産価値の高い街・住まいの創造」をコンセプトとし、全国の主要都市において、マンション分譲事業「Le Cinq(ル・サンク)」シリーズ、賃貸事業「ABAS(アールパス)」シリーズおよび市街地再開発事業に取り組んでいます。また、近年は皆様のライフスタイルの向上に寄与する都市近郊の物流倉庫事業にも取り組んでいます。



インプレスト東京八丁堀ル・サンク



ル・サンクタワー仙台勾当台公園



その他



芦ノ湖スカイライン



長崎リゾートアイランド パサージュ琴海

当社グループは、有料道路の運営やゴルフ場・ホテルの運営、建設機械のリース・製造・修理などの事業も展開しています。

